

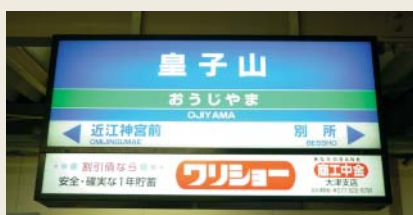
## 皇子山駅を新築移転 ――人と環境にやさしい駅に生まれ変わりました――



▲皇子山駅ホーム全景

3月18日、石山坂本線皇子山駅の移転工事が完成し、使用を開始しました。同駅はJR湖西線・西大津駅との乗り換え駅で、今回の移設によって駅間が近づいたことや、大津市の道路改良事業として両駅間を結ぶ歩行者・自転車専用道路やエレベーターが整備されたことで、より安全、便利に乗り換えができるようになり、鉄道利用促進効果が期待されます。

駅舎には昨年移転した京阪石山駅同様、メーカーと共同開発した環境配慮素材を使用するなど、環境と人にやさしい駅に生まれ変わりました。



▲TVC

### ■省エネ型電照看板「TVC」

エッジライト方式という特殊な発光方式を採用することで、従来よりも薄い仕上がりで少ない消費電力量を実現した電照看板です。

皇子山駅の駅名標のほか、京橋駅、丹波橋駅の広告看板にも使用しています。



▲ウディーベット

### ■ペットボトル再生素材「ウディーベット」

従来の素材に比べ、耐火性、耐久性に優れているうえに硬度も高いのが特長です。

長期使用が可能な素材で、皇子山駅ではベンチに使用しています。



▲エコタイル

### ■駅設備用エコタイル

自動車などの古タイヤを粉砕処理し、再凝固させたリサイクル素材を使用したタイルです。当社では、耐用性の高いタイプを採用したほか、メーカーと共同で開発した点字ブロック状のエコタイルを使用しています。

このタイルは、アスファルトに比べて透水性が高いため、地球温暖化の防止に貢献します。また、雨の日にも滑りにくく、さらに万が一転倒された方がケガをしにくいという特長も併せ持っています。



## 桜の植樹・保護に努めています

大阪市内を流れる大川・堂島川・土佐堀川・安治川に沿って桜を植えるプロジェクト「平成の通り抜け」に賛同し、当社でも桜の植樹・保護に努めています。

昨年5月にオープンした大川沿いの京阪シティモールの屋上にしだれ桜を植樹したほか、堂島川・土佐堀川辺りで作業を行っている中之島新線建設工事では、「平成の通り抜け」の立ち上げ以前から開削工事に支障する桜を、一時当社の私有地に「疎開」させる取り組みを行いました。新線の開通後には、従来の位置に戻す予定です。

このほか、男山ケーブルの線路脇法面にも、桜をはじめモミジやアジサイなどの植樹を行いました。



## 美化清掃活動に参加しています

環境美化の取り組みとして、地域や学生のボランティア団体が主催する美化清掃活動にも積極的に参加しています。従来、枚方市内、伏見区内、京都都心部などエリアの事業所ごとに、美化活動にボランティア参加していましたが、2006年度から美化活動推進プロジェクトをスタートさせました。6月には第1回目の活動として「京都市まちの美化推進事業団」の呼びかけに応じ、三条駅周辺などで清掃活動を行いました。今後、取り組みの範囲を広げていきます。